

## 紹 介

日本耐火物協會新刊二種 (東京市京橋區銀座西4の5 大日本窯業協會内 電話京橋 5519・振替東京 154558)

工學博士 永井彰一郎編 **耐火物年鑑** 昭和 15 年版 (四六倍判)

300 餘頁 本文 5 號横組 定價 3 圓 50 錢 千内地 33 錢(鮮滿樺臺 62 錢)

本書は3編よりなり第1編には耐火材料に關する輓近の學術を第2編には日本耐火協會の會報を第3編には共同型録として耐火材製品並に販賣業者を紹介してある。猶その記載方法には閱覽に便利なる如く意を用ひられ且つその類書を見ないものである。蓋し本書は一般重工業、生産工業並に耐火物工業に携る業者、技術者並に事務家諸氏に多大なる便宜を與ふるものであらう。

### 第 1 編 内 容

尾張美濃三河地方産木節粘土に就て.....	浮	洲	武	彦
蠟石と蠟石質耐火物に就て.....	河	合	幸	三
蠟石及蠟石質煉瓦.....	加	藤	密	
珪石と珪石質耐火物.....	高	良	淳	
コークス爐用煉瓦に就て.....	黒	田	泰	造
特殊耐火物.....	不	破	橘	三
耐火物の研究に於けるX線の應用.....	秋	山	桂	一
ゼーゲル 錐に就て.....	伊	藤	亮	
保溫斷熱材の試験研究.....	仲	井	俊	雄
斷熱材に就て.....	近	藤	清	治
本邦耐火物工業の現状.....	和	泉	正	光
本邦耐火物工業の發展計畫.....	永	井	彰	一
耐火物に關する最近の研究業績.....	永	井	彰	一
滿洲のマグネシア質耐火物工業.....	梶	原	政	治
滿洲産原料と滿洲の耐火物.....	關	皓	之	
硝子用坩堝.....	中	辻	正	信

### 特許局技師 草間節次氏編 窯業特許集 **耐火物及斷熱材**

昭和 15 年版 菊判 300 頁 本文 9 号横組 定價 3 圓 千内地 21 錢 (鮮滿支樺臺 49 錢)

本書は明治 18 年より昭和 14 年に至る 55 年間に於ける日本特許の解説を 2 編に分ち簡潔明快にして要點はこれを餘す處なく解説せられてある。蓋し學界業界の研究者にとり良き參考書たるべきものであらう。

### 目 次

**第1編 耐火物**

第1章 原 料
第2章 普通耐火物
第3章 鑄造耐火物
第4章 坩堝, レトルト類
第5章 耐火セメント, モルタル類

第6章 耐火物の應用
第7章 耐火耐熱特殊陶磁器類

### 第2編 斷熱材

第1章 燒成して製造する耐火斷熱材 (高温用)
第2章 燒成に依らずして製造する斷熱材 (低温用)

他に附録として特許出願心得、實用新案登録出願心得が附いてゐる。